



宗岡みらい学園

宗岡第二小学校だより

令和8年 6月号

児童数 389名

学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子



宗二小の子どもたちをみんなで育てましょう

校長 赤沢 直幸



新緑がまぶしい季節となりました。先日はPTA校内美化部の皆様に花壇の花植え作業をお手伝いいただきました。校舎の前が鮮やかに彩られています。また、5月14日には、5年生による田植えを地域・PTAの皆様のご協力をいただき、無事に終わることができました。さらに今年度は、種まきを授業参観の際に親子で行いました。「親子ふれあい田んぼ」の名にふさわしい取り組みになりました。

1学期も折り返し点を迎えましたが、どの学年の子どもたちも、毎日元気に学習や運動に取り組んでいます。登下校中に地域の方へ気持ちよく挨拶をする姿や、高学年が低学年を気遣う姿を見るたびに、宗二小の子どもたちの良さを感じ、うれしく思っています。

その一方で、最近、地域の方から、子どもたちの行動について学校へ連絡をいただくことが何度かありました。登下校中や放課後の過ごし方の中で、周囲の人に迷惑をかけてしまう行動や、命の危険につながりかねない場面があったとのこと。学校でも子どもたちへ指導を行っていますが、改めて「地域の中で生活する一人として、どのように行動することが大切なのか」を考えさせていきたいと思っています。

さて、もし自分の子どもではない子が、危ないことをしていたり、人に迷惑をかけていたりする場面を見かけたとき、皆さんならどうされるでしょうか。声をかけるべきか、見守るべきか、あるいは学校へ連絡をした方がよいのか…。今の時代だからこそ、難しさを感じる場面も少なくないと思います。

しかし、子どもたちは家庭や学校だけで育つものではありません。地域の中で、多くの大人に見守られ、声をかけられながら成長していきます。失敗を全くしない子どもはいません。時には注意されたり、叱られたりしながら、「どうすればよかったのか」を学び、少しずつ成長していくものです。注意する内容を子どもたちの心に響かせるには鮮度が大切です。ぜひ、気になることがありましたら、「その時・その場で」声をかけていただくとよいかと思えます。

学校でも、子どもたちに「自分がされたら嫌なことは、人にしない」ということを大切にしながら指導を続けてまいります。そして、地域の方々から愛され、「宗二小の子どもたちはいい子たちだね」と言っていただけの学校を、子どもたちと一緒につくっていきたいと思っています。

学校・家庭・地域、それぞれの立場で子どもたちを見守りながら、「宗二小の子どもたち」をみんなで育てていければ幸いです。



先日行いました「個人面談」では、ご多用のところ学校までお越しいただきありがとうございます。保護者の皆様と担任との間で貴重な情報共有ができました。今後の指導の参考にさせていただき、子どもたちの成長につなげていきます。